

蔵王自然の家でのボランティア活動について

宮城県蔵王自然の家

蔵王自然の家では、親子もしくは小中学生対象の主催事業等のアシスタントとして、多くの「学生ボランティア」のみなさんが活躍しています。

☆活動内容

主催事業の参加者は、いくつかの班に分かれて活動します。アシスタントは、各班の担当者となり、参加者のサポートに当たります。他にも、野外炊飯や登山活動時の補助・安全確保、創作活動の準備等を行います。また、キャンプファイヤー・キャンドルファイヤーでのレクリエーション(ゲーム)を企画・運営したり、「アシスタントと遊ぼう」コーナーを任されたりもします。

☆ボランティアになるためには？

自分で自然の家へ問い合わせ、その都度申し込む方法もありますが、「蔵王自然の家ボランティアの会(略称:ZAVO)」に入会することをお勧めします。会員になると、自然の家からメールでアシスタント募集の情報が入り、申込みもメールでできます。さらに、年度末には、所長名を記載した「ボランティア活動証明書」が発行されるので、学生は、就職活動等にも活用できます。

☆蔵王自然の家ボランティアの会(略称:ZAVO)とは？

平成31年3月に発足し今年4年目を迎える組織です。この会ができる前は、大学の部やサークルにアシスタントの派遣を依頼していましたが、現在は県内8大学の学生25名(令和5年4月現在)が所属しており、その中から、会長1名・副会長1名、庶務2名が選出されています。社会人も入会できます。

☆蔵王自然の家までのアクセス

自家用車利用の方は、遠刈田温泉・えぼしスキー場方面においでください。無料駐車場を完備しています。主催事業があるときには、アシスタント送迎のために、JR大河原駅から自然の家のバスが出ます。場合によっては、ミヤコーバス遠刈田温泉バス停(仙台から高速バス・白石から路線バス)からの送迎も可能です。

☆令和5年度活動予定

<小中学生への支援>

- ・ 8月6日(日)~11日(金)「チャレンジ in 蔵王」(5泊6日)

<小中学生の親子への支援>

- ・ 5月27日(土)~28日(日)「満喫!蔵王の春」(1泊2日)
- ・ 8月26日(土)~27日(日)「満喫!蔵王の夏」(//)
- ・ 10月9日(土)~10日(日)「満喫!蔵王の秋」(//)
- ・ 1月29日(土)~30日(日)「満喫!蔵王の冬」(//)

<未就学児の親子への支援>

- ・ 6月24日(土) 「親子で遊ぼう in 蔵王」(日帰り)
- ・ 10月21日(土)~22日(日)「蔵王でみんなとお泊まり会」(1泊2日)

<県民一般への支援>

- ・ 10月15日(日) 「蔵王自然の家フェスティバル」

<主催事業の支援に対応するための事前研修>

- ・ 7月 1日(土)～ 2日(日)「ZAO 施設ボランティア養成講座①」
 - ・ 1月13日(土)～14日(日)「ZAO 施設ボランティア養成講座②」
- ◇この他に、ZAVOが自主的にプログラムを組み、研修を行う予定です。
→5月20日(土)～21日(日)に第1回を開催

☆参加者の声

- ・アシスタントの皆さんも一緒に楽しんでくれたので、120%以上で楽しめました!!
 - ・荷物を持っていただいたり、親切にいただきました。キャンプファイヤーのレクも楽しかったです。みなさん誠実な印象で、将来は先生が似合いそうです。
 - ・アシスタントの皆さんも楽しんでやっていたので、子供も皆さんのようになったらいいなと思って見ていました。良いお手本になってくれてありがとうございました。
 - ・日常で味わえない体験をして、アシスタントさんの対応も良く、いろいろな家族の方ともコミュニケーションを取れて楽しかったです。
 - ・食事の片付けや配膳などにもアシスタントの方が手を貸してくれて大変助かりました。
 - ・アシスタントさん、楽しいイベントを企画・実行してくださりありがとうございました。社会人になっても、皆を笑顔にする一人一人でいてもらいたいと思います。
 - ・アシスタントの姿を見て、将来子どもたちにも経験させてみたいと思いました。
 - ・大学生のお兄さんお姉さんと遊ぶことができて、とても楽しかったです。またお兄さんお姉さんと一緒に活動したいです。
 - ・アシスタントの方々が優しく、子どもたちがべったりでした。大変お世話になりました。
- 参加者からは、心強く、頼りになり、憧れの存在として認めていただいています。

☆アシスタントの声

- ・子どもだけでなく、保護者の方ともコミュニケーションを取ることができたので良かった。
 - ・初めて参加したが、他大学の人たちとコミュニケーションを取れる場となってとてもよかった。
 - ・アシスタントを経験して、子どもと関わる楽しさやアシスタント同士の関わり方、コミュニケーションの取り方など、学ぶことがたくさんあった。今後も継続したいと感じた。
 - ・子どもの目線に立って活動できたことがよかった。結果として、子どもに懐かれることもあり、非常に楽しく活動できた。
 - ・アシスタント2年目として、昨年度よりは視野の広さや参加者への対応など、成長するように心掛けていたが、参加者に甘くなってしまい、正しい支援を怠ってしまうことがあった。
 - ・事業によっては、アシスタントが主体的に担当するコーナーが設けられていることがあり、ただ参加者の支援に回るだけではなく、自分たちで遊びなどを考えるのも勉強になったと感じた。
 - ・自分の中で満足のできた支援は無く、後々から、もっとこうの方がよかったのではないかという思いがたくさん湧いてきた。子どもたちと接していると夢中になってしまい、本来の目的を忘れてしまう場面があったので、冷静さも兼ね合わせたい。
 - ・活動内容は、事前の養成講座で一度予習しておけるので、子どもたちと活動するときに、どこが危険なのかやどのタイミングでアシスタントが入るべきなのかを知ることができたため、子どもたちに自力でやらせつつ、必要なところは支援するということができた。
- 参加者との関わりを楽しみながら様々なことを学び、さらに高めようとしています。

◎興味を持っていただいた方は、「蔵王自然の家学生ボランティア担当」へお気軽にご連絡ください。

電話番号:0224-34-2101

E-mail:zoseinn@pref.miyagi.lg.jp